

全11週にわたるリレーのゴール！

「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー」に参加しました

7月21日(土)、山形新聞・山形放送主催の「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2018」が開催されました。最上川約200キロを全11週、11校の児童が歴史や文化、豊かな自然に親しみながらゴールを目指すもので21日は最終週でした。酒田港湾事務所でも最上川と酒田港の関係を中心に日和山公園や北港緑地展望台での説明、そして港湾業務艇「みずほ」に乗船して海上見学を実施しました。

児童の皆さんは暑さに負けず最上川を中心とした様々なことを勉強しながらアンカーを務めきり、「最上川があったからみなとや町が発展したことがわかった」「みなとが生活に深く関わっていることを初めて知った」といった感想を持たれていました。遊佐小学校の皆さん、大変お疲れ様でした！



日和山公園にある千石船（1/2で再現）を見学し、北前船や西廻り航路、酒田港について学ぶ児童達



展望デッキから酒田港の歴史を勉強



乗船しながら最上川と酒田港に関するクイズにチャレンジ



玉石酒田港湾事務所長から労いの言葉（閉会式にて）



全11週、11校皆で繋いだビッグフラッグが完成！

